

2020年9月

外部指導者に関する申し合わせ事項

静岡県高等学校体育連盟卓球専門部

県総体および県新人大会の学校対抗について、外部指導者の監督（ベンチコーチ）が可能です。これについて、今年度は以下のように取り扱いたいと思います。

なお、今年度については、学校長の承認のもとで日ごろ定期的に指導していただいている外部指導者の会場入りについても、同様の手続きを行います。

1. 事務手続き

- (1) 別紙「外部指導者申請書」（以下申請書）を大会までに、大会本部に提出する。
- (2) 申請書は、各地区大会と県大会で共通とし、1回提出すればよいものとする。
- (3) 県大会出場時には、各支部で提出されたものを支部長が持ちよる。
- (4) 外部指導者の認定は、各高等学校長の判断による。
- (5) 県内の高体連主催の試合に限り、スポーツ安全保険への加入は不要である。（東海大会以上の場合、それぞれ所定の申請書がある。）
- (6) 申請書の書式は別紙（県卓球専門部HPよりダウンロードする）の通り。
- (7) 外部指導者が監督に入る場合、日本卓球協会役員登録を必ず行う必要がある。

2. 運用上の留意点

- (1) 学校対抗のみとし、参加申込書にアドバイザーとして登録する。
- (2) 外部指導者1名につき、1チームに登録できる。この場合、同一校でも男女両チームに同時に登録することはできない。
- (3) 原則として、大会途中または試合途中での監督（ベンチコーチ）の交代はできないものとする。
- (4) アドバイザーが監督に入る場合、引率責任者（顧問）は監督としてベンチに入ることはできない。
- (5) 地区大会と県大会で監督の変更は可能である。その場合、申請書は新規作成する。
- (6) ベンチに入らない外部指導者についても、顧問と同様の手続きを行っていただき（コロナ対策）、当日は顧問から配布されたネームプレートを着用してもらう。

※ 下線部二重線の文章は、今年度追加されたもの。